

先行自治体の観光まちづくりの用途例

※各自治体HPより抜粋して掲載

参考

自治体	施行年度	事業名	事業内容
福岡市	7年度	地下空間の緑化	観光客の利用が多い地下鉄駅（天神・博多・福岡空港）において、印象的な緑のおもてなしを行うため、壁面等を利用した緑化を行う。
		歴史・文化に配慮した道づくり	博多川を活用した賑わい創出や、主要駅からの誘客を促進する装飾、観光拠点の検討等を行う。また、冷泉小跡地で発見された石積み遺構の活用等に向けた計画の検討、櫛田表参道において景観向上に向けた無電柱化工事を行う。
長崎市	7年度	公園等維持管理費	公衆トイレの改修
京都市	6年度	災害時等における市民・観光客等の安全対策	消防・救急対策、「民泊」対策事業、小・中体育館の防災機能強化等に向けたリニューアル事業、災害時等における市民・観光客等の安全対策に要する公債費
金沢市	6年度	公共交通キャッシュレス決済の導入	令和4年度の「城下まち金沢周遊バス」への全国共通交通系 IC カード の導入に続き、令和5、6年度に市内路線バス等へのクレジットカードなどによるキャッシュレス決済 の導入を支援することにより、公共交通の利便性向上及び需要拡大を図った。
		観光地周辺における歩行環境の整備	修景舗装や無電柱化により、観光地周辺の歩行環境を整備
二セコ町	6年度	林道の除雪及び道路の砂撒き	林道等の除雪を実施するとともに、道路の砂撒きを実施し、移動利便性の向上、交通の安全を図った。
		冬季タクシーの増台	観光繁忙期の冬季に不足する域内交通補完のため、ドライバー、台数を増加 <実績> ドライバー数：45台（+20名） 台数：20台（+9台） 配車：約5.5万件（約3倍） マッチング率：約86%（+19ポイント） 地元利用：約1,000件
		カーシェアの通年配置	JRとの接続、24時間対応等域内の移動の選択肢の多様化に資するカーシェアについて、初めて冬季間に設置し、通年化を実施 <実績> 期間：4月16日～3月31日 設置場所：二セコ駅駐車場、町民センター駐車場 4月～9月各2台、10月～3月各1台 利用実績：二セコ駅212件、町民センター264件